



知基第 583号
平成24年9月18日

防衛大臣
森本 敏 殿

沖縄県知事 仲井眞 弘多



フロリダにおけるCV-22墜落事故に関する分析評価報告書
への質問について

みだしの分析評価報告書について、別紙のとおり質問させて
いただきます。御回答及び御説明をよろしくお願い申し上げます。

フロリダにおけるCV-22墜落事故
分析評価報告書への質問

(総括的質問)

- 問1 4月のモロッコの事故と同様に、今回も人為的ミスが事故の原因としているが、人為的ミスを防ぐ方策を確立しなければ、最終的に安全性は証明されないと考える。政府の見解を伺います。
- 問2 人為的ミスで4月、6月の2度の事故につながったとの報告は、CV/MV-22が他の航空機と比べ操縦が難しい機種であることを示していると考えますが、政府の見解を伺います。
- 問3 編隊飛行も含めCV/MV-22の運用に関し、「回避」、「禁止」とされている行為と、その行為が行われた場合の対処策(マニュアル上、飛行訓練上、シミュレータにおいて)を併せて御説明下さい。

(フロリダ関連質問)

- 問4 フロリダの事故の要因として後方乱気流の影響が指摘されていますが、CV/MV-22が発生させる後方乱気流の特性及び乱気流から受ける影響を、他の固定翼機や回転翼機と比較するなどして、お示し下さい。
- 問5 CV/MV-22の操縦資格、任務操縦士資格、上級操縦士資格の各要件について、他の固定翼機や回転翼機の飛行経験やシミュレータの経験がどのように反映されているのか御説明ください。
- 問6 機長と副操縦士がCV/MV-22を運用するにあたり求められる訓練回数と訓練時間数をお示し下さい。
- 問7 編隊飛行の際の相対位置の誤認識を防ぐ方法(機器、教育)についてお示し下さい。
- 問8 編隊飛行する場合の機体間の具体的な意思疎通の方法をお示し下さい。